



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月8日

上場取引所 東 大

上場会社名 伊藤ハム株式会社

コード番号 2284 URL <http://www.itoham.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀尾 守

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 石井 隆

TEL 0798-66-1231

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	104,475	△3.8	1,014	259.7	816	30.1	305	6.9
24年3月期第1四半期	108,626	0.8	282	—	627	—	285	△86.4

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 185百万円 (△33.9%) 24年3月期第1四半期 280百万円 (△71.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	1.32	1.31
24年3月期第1四半期	1.18	1.18

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	204,533		114,389			55.6
24年3月期	197,937		115,735			58.2

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 113,818百万円 24年3月期 115,165百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	3.00	3.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	222,000	0.1	1,100	118.4	1,400	12.5	300	22.6	1.30
通期	454,000	1.5	5,500	90.9	6,400	45.4	3,800	84.4	16.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	247,482,533 株	24年3月期	247,482,533 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	17,373,525 株	24年3月期	14,738,360 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	231,841,297 株	24年3月期1Q	240,990,841 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、リスクや不確実性が含まれております。実際の業績は、当社グループの事業を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レート、獣疫などの様々な要因により、予想数値と大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益 (円)
平成25年3月期第1四半期	104,475	1,014	816	305	1.32
平成24年3月期第1四半期	108,626	282	627	285	1.18
増減率	△3.8%	259.7%	30.1%	6.9%	11.9%

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日～6月30日）のわが国経済は、震災後の復興需要やエコカー補助金等の政策効果もあり内需を中心に緩やかな回復を続けてきましたが、欧州債務問題の長期化、新興国経済の減速、円高・株安の進行など、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。当業界におきましても、消費者の低価格志向の定着や企業間競争の激化等により、引き続き厳しい事業環境が続いております。

このような状況の下、当社グループは、中期経営計画「CNV2015」の2年目として、前期に引き続いて「構造改革」を確実に成し遂げ、その成果を土台として「成長戦略」に軸足を移していく計画です。当期においては、グループ内の各現場における業務改革、人材育成、コスト削減等の改善・改革のスピードをあげ、現場力・人材力を強化して、昨年実施した人事制度改革や事業拠点の統廃合等の構造改革施策との相乗効果により、さらに大きな業績改善につなげるべく取り組んでおります。

当第1四半期の連結業績につきましては、売上高は、ハム・ソーセージが前期において震災復興需要により大幅に増加したことの反動から前年同期に比べて1.8%減、調理加工食品ほか惣菜子会社売却の影響等により同1.0%減、また、食肉相場が総じて軟調に推移したことから食肉の売上が同5.9%減となった結果、全体としては前年同期より41億5千1百万円減少して1,044億7千5百万円（前年同期比3.8%減）となりました。利益面につきましては、売上総利益は、売上高が減少する一方で構造改革効果や原料価格が安定的に推移したことなどから、金額的には若干減少しましたが、売上総利益率は0.6ポイントの改善となりました。営業利益は、中期経営計画「CNV2015」に沿って前期より着実に実施してきた構造改革によりコスト削減が進み、販売費及び一般管理費が大幅に減少した結果、前年同期に比べて7億3千2百万円増加して10億1千4百万円（前年同期比259.7%増）となりました。経常利益につきましては、持分法による投資損失が前期に比べて大幅に悪化した影響により、1億8千8百万円の増加で8億1千6百万円（前年同期比30.1%増）となり、四半期純利益は、前年同期より1千9百万円増加して3億5百万円（前年同期比6.9%増）となりました。

報告セグメント別の内訳につきましては、加工食品事業本部は、外部売上高540億8千2百万円（前年同期比1.9%減）、営業利益10億2千4百万円（前年同期比259.6%増）、食肉事業本部は、外部売上高502億6千万円（前年同期比5.8%減）、営業利益1千4百万円の損失（前年同期は2千9百万円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

〔資産、負債及び純資産の状況〕

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べて65億9千6百万円増加し、2,045億3千3百万円となりました。これは主に、季節要因によるたな卸資産の増加及び受取手形及び売掛金の増加等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて79億4千1百万円増加し、901億4千3百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて13億4千5百万円減少し、1,143億8千9百万円となりました。これは主に、自己株式の取得及び配当金の支払による利益剰余金の減少等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,506	9,815
受取手形及び売掛金	48,958	51,217
有価証券	17,249	18,200
商品及び製品	20,620	24,150
仕掛品	335	444
原材料及び貯蔵品	9,710	10,872
その他	4,380	4,645
貸倒引当金	△101	△100
流動資産合計	110,661	119,245
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,392	16,175
機械装置及び運搬具(純額)	11,895	11,377
工具、器具及び備品(純額)	656	646
土地	17,828	17,721
リース資産(純額)	1,237	1,423
その他(純額)	50	203
有形固定資産合計	48,060	47,546
無形固定資産		
その他	1,230	1,214
無形固定資産合計	1,230	1,214
投資その他の資産		
投資有価証券	24,102	22,781
その他	14,680	14,554
貸倒引当金	△798	△809
投資その他の資産合計	37,985	36,526
固定資産合計	87,276	85,288
資産合計	197,937	204,533

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,408	39,635
短期借入金	1,420	1,012
1年内償還予定の社債	10,000	—
未払法人税等	708	481
賞与引当金	2,600	1,021
資産除去債務	5	16
その他	14,119	17,163
流動負債合計	61,262	59,330
固定負債		
社債	—	10,000
長期借入金	16,947	16,871
退職給付引当金	180	306
債務保証損失引当金	270	270
資産除去債務	759	746
その他	2,780	2,618
固定負債合計	20,939	30,813
負債合計	82,202	90,143
純資産の部		
株主資本		
資本金	28,427	28,427
資本剰余金	30,047	30,047
利益剰余金	61,116	60,723
自己株式	△4,662	△5,481
株主資本合計	114,928	113,716
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,687	2,258
繰延ヘッジ損益	75	43
為替換算調整勘定	△2,526	△2,199
その他の包括利益累計額合計	236	102
新株予約権	60	56
少数株主持分	509	514
純資産合計	115,735	114,389
負債純資産合計	197,937	204,533

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	108,626	104,475
売上原価	88,927	84,902
売上総利益	19,698	19,572
販売費及び一般管理費	19,416	18,557
営業利益	282	1,014
営業外収益		
受取利息	29	25
受取配当金	152	165
受取賃貸料	121	115
その他	268	157
営業外収益合計	571	463
営業外費用		
支払利息	68	76
不動産賃貸費用	53	45
持分法による投資損失	85	479
その他	17	61
営業外費用合計	226	662
経常利益	627	816
特別利益		
固定資産売却益	0	9
投資有価証券売却益	78	33
災害による損失戻入額	188	—
その他	0	4
特別利益合計	268	47
特別損失		
固定資産売却損	141	2
固定資産除却損	42	32
投資有価証券評価損	1	30
事業構造改革費用	85	59
その他	56	2
特別損失合計	327	127
税金等調整前四半期純利益	567	736
法人税等	277	416
少数株主損益調整前四半期純利益	290	320
少数株主利益	4	15
四半期純利益	285	305

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	290	320
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	△428
繰延ヘッジ損益	△79	△32
為替換算調整勘定	91	248
持分法適用会社に対する持分相当額	△43	78
その他の包括利益合計	△9	△134
四半期包括利益	280	185
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	275	170
少数株主に係る四半期包括利益	5	14

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	加工食品 事業本部	食 肉 事業本部	計				
売上高							
外部顧客への売上高	55,129	53,363	108,493	133	108,626	—	108,626
セグメント間の内部 売上高又は振替高	625	16,544	17,170	417	17,587	△17,587	—
計	55,754	69,908	125,663	550	126,214	△17,587	108,626
セグメント利益 又は損失(△)	284	△29	254	110	365	△82	282

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣業及び保険代理店業であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、たな卸資産の調整額等であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	加工食品 事業本部	食 肉 事業本部	計				
売上高							
外部顧客への売上高	54,082	50,260	104,343	131	104,475	—	104,475
セグメント間の内部 売上高又は振替高	833	17,950	18,783	282	19,066	△19,066	—
計	54,916	68,210	123,126	414	123,541	△19,066	104,475
セグメント利益 又は損失(△)	1,024	△14	1,010	8	1,018	△3	1,014

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣業及び保険代理店業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、たな卸資産の調整額等であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

商品分類別の売上高

(単位:百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増 減	
	自平成23年4月1日 至平成23年6月30日	自平成24年4月1日 至平成24年6月30日		(%)
ハム・ソーセージ	28,047	27,545	△501	△1.8
食 肉	57,496	54,086	△3,409	△5.9
調理加工食品ほか	23,082	22,842	△239	△1.0
合 計	108,626	104,475	△4,151	△3.8

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。